

令和元年度 社会福祉法人ゆうゆう 放課後等デイサービス(kaede)自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			法定人数以上を配置しております。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			段差などをなくしています。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設置と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			事業所会議を定期的を実施し、支援等にPDCAサイクルを実施している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			・今後もアンケートをもとに改善につなげていく
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			・ホームページで掲載しております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			・第三者委員会を設置し、必要に応じて実施できる体制を整えております。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			・法人内外の研修に参加しています。 強度行動障害支援者養成研修 3名
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>			年2回以上の面談に基づいた個別支援計画の作成アセスメントの実施を行っています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		<input type="radio"/>		一部利用を開始しています。来年度から必要に応じたアセスメントツールを用いて、個別支援計画・日々の療育を実践していきます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			調理以外にも運動・創作活動・地域に出る活動などを取り入れています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			・平日と学校休業日で活動内容を変えて取り組んでいます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて個別支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			
16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか		<input type="radio"/>			
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>				

適切な支援の提供	18	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	<input type="radio"/>			
関係機関や保護者との連携	20	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	<input type="radio"/>			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時間の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	<input type="radio"/>			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				該当児がいないため、評価できません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		<input type="radio"/>		担当の相談支援員を介して情報を共有しています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	<input type="radio"/>			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		<input type="radio"/>		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		<input type="radio"/>		今後地域の放課後等児童クラブと調理イベント等を実施していく予定となっております。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>			子ども部会の定例会に参加をしております。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>			
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			<input type="radio"/>	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>			送迎の引継ぎの際に必要な応じて実施しております。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			<input type="radio"/>	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>			

保護者への説明責任等	35	個人情報に十分注意しているか	<input type="radio"/>			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		<input type="radio"/>		
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	<input type="radio"/>			マニュアルを事務所に完備しております。 必要備品についても常に準備しています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>			・年二回消防訓練を行っている
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>			
	41	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>			ヒヤリハットがあった日の翌日に従業員と共有し、対応について検討しています。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。